

平成27年度

音楽部経営案

主任（宮田）

構成	1年： 椎木	2年： 武藤	3年： 吉竹	4年： 宮田		
	5年： 稲葉	6年： 山田				
本年度の重点目標・努力点	<p>○ 表現や鑑賞の楽しさを味わうことができる学習展開を工夫し、音や音楽に対する関心を持ち、自ら学習に取り組もうとする態度を育てる。</p> <p>○ 音楽を形づくっている要素に気付き、それらが生み出すよさや面白さなどを感じ取り、言葉・音・体で伝え合う活動を通して、音楽表現の工夫について、思いや意図をもつことができる。</p> <p>○ 児童の発達段階に応じた具体的な指導を学習の各場面に取り入れ、歌唱・器楽・音楽づくりの基礎的な技能を身に付けることができるようにする。</p> <p>○ 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらが生み出すよさや面白さなどを感じ取り、言葉や体で伝え合う活動を通して、楽曲の特徴や演奏の楽しさ、よさなどに気付き、味わって聴くことができるようにする。</p> <p>◆ 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なりや和声の響き、形式、構成などの音楽を形づくっている要素及びそれらの働きを表す用語や記号に関する事項〈共通事項〉を用いた言語活動と音楽活動を連動して行い、音楽の表情や雰囲気などを感じ取り、思考・判断しながら表現や鑑賞の学習ができるようにする。</p> <p>◆ 我が国や郷土の伝統音楽及び、他国の音楽文化についての学習を充実させ、それぞれの音楽のよさを感じ取り、愛着をもつと共に、多様性を理解する力を育成する。</p> <p>◆ 各校における教育課程の編成及び年間計画の作成に際しては、北九州スタンダードカリキュラムを参考にする。</p>					
分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4年生連合音楽会の練習に協力する。 ・ 学校行事におけるピアノ伴奏については、部会で話し合い協力する。 					
備品整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休み、学年末には、備品の整理・整頓をして、使いやすい音楽室になるように努める。 ・ 校歌を教室に常時掲示し、校歌のCDは、教科書といっしょに保管しておく。 					
環境整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用した楽器や打楽器のばち等は元の場所へきちんと返却する。 ・ 発表会用と練習用の鍵盤ハーモニカを使い分ける。 ・ 低学年用のカスタネット、鈴、タンブリン、トライアングルは、低学年教室前のロッカーに保管する。 ・ 連合音楽会の写真を額に入れて、音楽室に毎年掲示する。 ・ 連合音楽会で使用する楽器を、全職員で協力して体育館に運び、音楽会後は、また音楽室へ戻す。 ・ 連合音楽会の練習のため主な楽器を体育館へ運んだ後、音楽室のワックスがけをする。 					
年間計画	1学期		2学期		3学期	
	4月	備品購入計画	9月		1月	
	5月	運動会の指揮指導	10月	連合音楽会参加(4年) 音楽室ワックスがけ	2月	
	6月		11月		3月	備品整理
	7月		12月			

昨年度の備品購入
・ 教室用オルガン

本年度の備品購入計画
・ 教室用オルガン・カスタネット
アコーディオンやけんぼんハーモニカが
こわれて、音が出ないものがあります。